

## ●スカラネット入力下書き用紙留意事項（留意すべき部分のみ抜粋）

※□の番号は下書き用紙のページ番号です。

ページ1

・研究科の専攻のコードは記入不要です。学生証番号は必ずハイフン「-」を抜いてください。

|     |      |            |                         |
|-----|------|------------|-------------------------|
| 氏 名 | 学籍番号 | 研究科の専攻のコード | 学校からの指示がある場合のみ記入してください。 |
|     |      |            |                         |

ページ3

・「C-奨学金申込情報」

### C-奨学金申込情報

1. あなたの希望する奨学金を1つ選択してください。

(a). 第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ記入してください。

- ☐ (1) 第一種奨学金のみ希望します。
- ☐ (2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。
- ☐ (3) 第二種奨学金のみ希望します。

(b). 併用貸与を希望する人のみ記入してください。

- ☐ (4) 第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。
- ☐ (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望します。
- ☐ (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。
- ☐ (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

(c). 現在奨学金の貸与を受けている人のみ記入してください。

- ☐ (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金への変更を希望します。
- ☐ (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。
- ☐ (10) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
- ☐ (11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
- ☐ (13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。
- ☐ (14) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。併用貸与不採用の場合、第一種奨学金への変更を希望します。

※二次採用で選択できるのは以下の4区分です。

- ☐ (3) 第二種奨学金のみ希望します。
- ☐ (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。
- ☐ (10) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
- ☐ (13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。

(3)(9)(10)(13)以外は  
選択しないでください。

ページ4

・在学している研究科の専攻のコード欄は記入不要です。

(5) あなたの在学している研究科の専攻のコードを記入してください。

(注) 専攻コードについては学校へ確認の後記入してください。 (5) (半角数字)

・昼夜課程は全員「昼」です。

・先端研で2021年4月に3年次編入された方は、入学年月日を「2019年4月」としてください。

(7) 昼夜課程を選択してください。 (7) ☐ 昼 (昼夜開講含む) ☐ 夜 ☐ 通信

(8) あなたの入学年月を記入してください。

(注) 入学年月 (特に編入学) は必ず学校へ確認の後記入してください。

(8) 西暦 (半角数字4桁)  年  月入学

(9) あなたの修了 (見込) 予定年月を記入してください。

(9) 西暦 (半角数字4桁)  年  月修了 (見込) 予定

(10) あなたの修業年限を記入してください。 (10) (半角数字)  年  か月

ページ6

・人的保証を選択する場合、『奨学金案内』P19~21を熟読し、条件を満たしているか必ず確認をしてください。また、人的保証を選択する場合は、出願前に必ず保証人の承諾を得ておいてください。

### G-保証制度

1. 第一種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

- ☐ (1) 人的保証 (ボタンが押せません)
- ☐ (2) 機関保証

所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。

2. 第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。

- ☐ (1) 人的保証
- ☐ (2) 機関保証

